Rotary
白河西ロータリークラブ
SHIRAKAWA WEST ROTARY CLUB

2024−25年度クラブ目標

『思いやりがある　感謝のロータリー』

ロータリーのマジック

2024−25年度国際ロータリーテーマ

会長　阿部克弘
幹事　十文字光伸

創立１９８６年

第1855回例会

令和7年6月5日（12：30～13：30）

○ソング
- ●君が代
- ●奉仕の理想

○スマイルBOX

●**阿部克弘会長**（本日は１年回願という事で小委員会の委員長さん方に発表いただき有難うございました。また事務局員として花里莉子様宜しくお願い致します。湊会員様、退会されても引き続きお付合の程をお願い致します。）

●**十文字光伸幹事**（本日は各委員長の皆様、回顧報告ありがとうございました。）

●**永野文雄会員**（各委員長さん一年間ありがとうございました。湊洋子会員永い間ありがとうございました。お元気にさようなら。）

●**沼田重一会員**（阿部会長、十文字幹事、あと一か月となりましたが、頑張っていきましょう！）

●**金田昇会員**（湊洋子さん永い間ロータリーに参加いただきありがとうございました。これからもお元気で御活躍下さい。）

●**山縣栄寿会員**（もう６月なのか、まだ６月なのか、６月ということで、スマイルします。）

●**池田浩章会員**（２週連続で休みましたのでスマイルします。又先々週は屋外で作業中、熱中症で病院に行ってきました。高齢の会員の皆様はこれからは気温が高くなりますので充分に注意しましょう。）

●**村上堅二会員**（結婚祝いありがとうございました。）

●**安部和夫会員**（６月４日昨日、76才の誕生日を無事迎えました、今後も健康にロータリーを楽しみたいと思います。）

●**齋藤愛会員**（結婚記念日のお祝いのお花をいただきありがとうございました。結婚19年になります。あっという間に年を重ねましたが、今後も主人と苦楽を共にしていきたいと思います。）

●**吉野敬之会員**（先日の結婚記念日に美しい花を頂きまして有難うございました。白河西ロータリーのコメントを抜いてあたかも私からのプレゼントのように渡して大変喜ろこばれて、株が上がりました。重ねて御礼申し上げます。）

▶第1855回例会出席状況　（R7年6月５日）

Ⓐ 出席免除を受けていない正会員数	５３名
Ⓑ 出席免除の適用正会員数	１９名
Ⓣ 全正会員数	７２名
Ⓒ Ⓐの出席者数	２４名
Ⓓ Ⓐのメイクアップ者数	０名
Ⓔ Ⓑの出席者数	１５名
Ⓖ＝Ⓒ＋Ⓓ＋Ⓔ（メイクアップ補填後の出席会員数）	３９名
Ⓗ＝Ⓣ－（Ⓑ－Ⓔ）	６８
Ⓘ＝Ⓖ／Ⓗ×１００（例会出席率）	５７.３％

本日のプログラム

■会長の時間　　阿部克弘会長

皆さん、こんにちは。本日もお忙しい中ご出席をいただきまして誠にありがとうございます。先程、矢田部ＳＡＡ委員長さんからですね、6月最後の月の例会ということのお話がありました。思い返せば昨年の7月から私と十文字幹事の年度ということで始まりましたが、いよいよ最終月となりました。本当に皆様にはいろいろお世話になりましてありがとうございます。ただ、あと1か月残っておりますので、気を引き締めて頑張ってまいりたいと思っております。6月になりますと衣替えの時期になりまして、私も6月からノーネクタイでやらせていただきます。クールビズということでご承知ください。よろしくお願いします。まず初めにですね、本日湊会員さんがお越しいただいています。先週もお話したと思うんですが、退会ということになりましたので、後程お話をしていただく時間を設けております。あと、皆様にまた後程ご紹介を申し上げますが、吉田事務局員さんのサポートとして白河商工会議所の花里莉子さんが本日からお見えになっておりますので、ご紹介がてら一言ご挨拶をいただければなと思います。それから「東京第一ホテル新白河」の服部博幸さん。一応2週掲載をしてありますので、これから承認という形になると思います。また新たに先週、堀田会員増強委員長から菊地博隆様、「株式会社トゥルーズ」運転代行業の社長さんが入会ということのお話がありました。先週今週と掲示してありますので、今月の理事会におはかりをいただいてまた承認という形になろうかと思います。なかなかやっぱりいろんな事情がございまして、退会される方、入会される方とありますが、何度も申し上げますように次年度は40周年を迎えますし、次々年度はガバナーを輩出する年となりますので、何とか会員増強をおおいにはかって環境構築や陣容拡大のために皆さんと一緒に頑張っていかなければなと思っております。今日はいろいろセレモニーがあるようですので、また小委員会の委員長さんがたの一年回顧もございます。会長の時間は以上とさせていただきます。本日もどうぞよろしくお願いいたします。ありがとうございました。

■幹事報告　　十文字光伸幹事

○白河ユネスコ協会会長　小野利廣：令和７年度白河ユネスコ協会総会資料について（送付）
○白河市国際交流協会会長　内藤義久：令和７年度国際（多文化共生）文化講座「やさしい日本語でつたえよう」の開催について（通知）
○白河市国際交流協会会長　内藤義久：しらかわ日本語教室「たのしいにほんご」開催について
○白河市国際交流協会会長　内藤義久：ホームステイボランティアの登録等について（依頼）
○日本事務局　業務推進室：ロータリー親睦活動月間リソースのご案内
○2024－25年度ガバナー　早川敬介：第７回諮問委員会開催のお知らせ
○ガバナーエレクト事務所：2025－26年度７月予定について
○2025－26年度ガバナー泉田征慶　2025－26年度会員増強・DEI委員会委員長　西山由美子：2025－26年度会員増強・DEI委員会セミナーのご案内
○ガバナーエレクト事務所：【クラブサポートミーティング】2025－26、2026－27年度目標入力のお願い
○白河ユネスコ協会会長　小野利廣：令和７年度福島県ユネスコ活動研究協議会（第23回実務担当者会議）兼東北ブロ研福島大会in白河第５回実行委員会の開催について（通知）
○ガバナー早川敬介：クラブ定款変更手続き伝達のお願い

■各委員会報告

●雑誌広報渉外委員会　　瀬谷隆志委員長

それでは、『ロータリーの友』の読みどころをお伝えしたいと思います。まず初めに、横書きの目次のほうですね。8ページをご覧いただければと思います。こちら先程も歌いましたロータリーソングの起源、日本のロータリーソングの始まりという内容で書いてあります。8ページにこれ意外だったんですが、ロータリークラブ5番目の会員として知られるハリエル・ラグルスさんが一番最初に例会があまりにもつまらなすぎて、突然椅子の上に立ってみんなで歌おうというところからロータリーソングが始まったという経緯が書いてあります。また、この歌を歌うことで会員に幸福感や充実感が広がったというところから現在も続いて

いるという内容が書かれています。この歌を歌うことでシカゴのロータリークラブが解散の危機を乗り越えたというような内容も書いてあります。また、日本でもロータリーの創始者米山さんが一から十までアメリカ式にやる必要はないというところから、これを機に全国でロータリーソングが作っていくというのが加速しているという興味深い内容がありますので、是非ご一読いただければと思います。続きまして、縦書きのページの10ページ。こちらには新潟ロータリークラブの髙橋さんの内容が書いてあります。新潟大学の教授ですが、福島県の出身で、高校まで福島県で過ごした方です。この方、会長とかガバナーも経験されてるそうなんですが、ロータリーに入ったきっかけというのがロータリーの留学の面接でロータリーと出会って、そこで先輩ロータリアンの男気というものに惹かれて自分もロータリーに入ったというような面白い内容が書いてありますのでご一読いただければと思います。

●次年度幹事　　運天直人会員

皆さん、こんにちは。先日もお話しましたが第2回のクラブ協議会の「シン鹿島」で行われました領収書を、大変遅くなりましたが発行しております。ブリーフケースの中に入れておりますので、ご確認の程をよろしくお願いいたします。

●湊洋子会員

皆さん、こんにちは。しばらくですというのも多いと思うんですけども、今月をもって退会とさせていただきます。長い間、本当に皆さんには何もわからないまま私も加入して、また長い年月が経ちましたけども、皆さんに支えられてここまでこれたことを感謝しております。後任に鈴木満のほうを去年から参加させていただいておりますので、全く今までと同じように助けていただければ助かります。どうぞよろしくお願いします。本当に長い間、ありがとうございました。そして、私は今の会社を辞めるわけではなくて役員として残りますので、大体会社に午前中はおりますので、もし近くに通りましたら寄っていただければお茶など差し上げることできるかと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。どうも長い間、本当にありがとうございました。

●事務局　　白河商工会議所企画総務課　花里莉子様

皆様、初めまして。こんにちは。白河商工会議所の花里と申します。よろしくお願いいたします。今期から吉田さんと一緒にロータリークラブを担当させていただきます。まだわからない部分も多く、はじめのうちは皆様のお力を借りることや頼ってしまうことも度々あるかと思うんですけども、一日でも早くロータリーのお仕事や皆様のお顔を覚えて馴染んでいければと思っておりますので、皆様よろしくお願いいたします。

■本日のプログラム（１年回願）

●プログラム委員会　　大住由香里委員長

皆さん、こんにちは。プログラム委員会の委員長を一年仰せつかりました大住です。一年回顧としまして、本年度のプログラム委員会は阿部克弘会長の掲げる「思いやりがある感謝のロータリー」のもと、プログラムの構成を行ってきました。振り返れば委員長がわたくしということもあってか、ゲスト卓話は女性寄りになっていたという結果でした。カフェの白岩様。ヨガの河野様。コーヒーバリスタの田村様、「ジョイセフ」ホワイトリボンの森田様やクリスマス例会のゲストにはマジシャンの女性という形で女性寄りでした。会員卓話も気付けば石川さんの娘さんだったりとか、西山さんというふうに女性が多く登壇させていただいた年になったかなと、勝手に例会に華を添えることができたかなと前向きに捉えさせていただいております。プログラムを作るにあたりまして、月間目標を意識することもできましたし、自分の好きな方を呼んでいいんだよという言葉に甘えまして、ＣＫＢで来てくださった二中の井上先生にお願いしたり、あとはどうしても聞きたかった地域医療に貢献してます白河厚生病院の安田先生を吉野さんにお願いして来ていただくこともできて、本当に私にとってはありがたい一年だったなと思っております。後半の例会には3分間スピーチも取り入れさせていただきました。数回ではありま

が、お声掛けさせていただいて快く引き受けてくださった皆様には感謝申し上げます。あとは、常に心配してフォローしてくださった会長、幹事にも本当に感謝でしかありません。ありがとうございました。反省点としまして、新入会員が多く入ってくださったにも関わらず、新人卓話を思ったように実行できなかったので、次年度の引継ぎとさせていただければと思っております。また、毎回ＳＡＡの矢田部さんには本当に気にかけていただいて、厳しくそして優しい言葉で私を毎回こうやって前に出させてくださって成長させていただいたと思っております。ある程度の強制力というのも、人を成長させるには必要なんだなと感じた一年でした。ありがとうございます。こうして皆様にご協力をいただき、無事一年を閉めることができますこと感謝申し上げまして一年回顧といたします。本当にありがとうございました。

●出席委員会　　**吉成真五郎委員長**

皆さん、こんにちは。出席委員会のほうから一年の回顧をご報告させていただきます。皆様のテーブルの真ん中に、今年の出席率というのをまとめました。ちょっと部数が用意できなかったので、各テーブル1枚なのでちょっとシェアしながら見ていただければと思います。これ分析で、それを共有させていただければという趣旨で作りました。これメーキャップ修正後ということで、メーキャップのある方を出席のほうに含めてますので、毎回例会でわたくしが最後に報告してる出席率よりもかなり高い数値にはなっております。ちなみに、ちょっと簡単に申しますと最初の例会1812回例会が76.47%、かなり良かったです。7月は平均で70.02%。8月も62.92%。12月までで65%とか67%台ということで、前半はかなりいいペースでございました。1月がちょっと寒くなってきたのか平均で56%。2月が54%ということで、こう分析してきますと冬場はやはり寒いのでなかなか出かけにくくなってくるのかなと。そこから、4月5月がやはり52%、54%ということで、なかなか回復をしないでやっぱり一回こうなんて言うんですか、出なくなっちゃうと出ない方向に感性が働いてしまうのかなみたいなのをこの表で感じました。いろんな要因で出席、この季節というのもありますけれども。最近、私主観的に思うんですけども食事のほうですが、矢田部さんのほうからホテルさんのほうにメニューを書いていただいて出していただいてますけども、すごく美味しくなってきたなというふうに思っております。年間の平均は62.02%ということで、60%の目標には達成してるんですけども、これホームミーティングを2回開催してますけれども、これ80%以上の出席率なんです。そこから考えますと、やはり20%ぐらいの潜在能力というんですか、改善できる余地がまだまだあるのかなと思います。先程、大住委員長からもありますけど、新入会員の時に特に最初の半年というか一年というか、もう出るのが当たり前というふうに習慣づけられるとその後の出席率も良くなっていくのかなと。途中からすごく改善しようというのはなかなか難しいと思いますので、その辺が大事なのかなというふうに思います。ただ、先程会長からお話ありましたように、40周年と金田さんのガバナー年度という大きなイベントありますので、これを契機にぐんと出席率を上げてくことができるんじゃないのかなと思います。私の年度ではたいした改善策というのも実行できなかったんですけども、私は分析までしてこの改善するのは来年の委員長の長さんがやってくれるということを期待しまして、わたくしの一年回顧とさせていただきます。ありがとうございました。

●シスター委員会　　**村上堅二委員長**

皆さん、こんにちは。今年度、シスター委員会委員長を務めさせていただきました村上でございます。それでは、一年回顧をさせていただきたいと思います。今年度は私が委員長で、そして兼子会員、十文字幹事の3名で活動してまいりました。今年度は8月1日、米沢中央ロータリークラブさんが白河に来白されました。12名の方の参加をいただきまして、終了後「喫茶高山」にて懇談させていただきました。それから、翌週8月9日、こちらから米沢中央ロータリークラブさんのほうに表敬訪問いたしました。昼食会に11名の参加ということで、その後に米沢中央ロータリークラブさんの方と交流をさせていただきました。その際に、山形での豪雨災害に際しての当クラブからの会員の皆様からお預かりしました義援金とタオルを持参しました。大変感謝されました。それと当日、阿部会長と吉田会長で5年に一度の、姉妹ロータリークラブの調印式を

執り行いました。忘れてたんですけど、もう7年経ってたとのことなので調印式をさせていただきました。そして、例会後「東光」という酒蔵で見学ツアーを開催させていただきました。続きまして10月1日、米沢中央ロータリークラブさんとの交流会を実施しました。ゴルフは「グランディ那須白河」。観光は「ブリティッシュヒルズ」で開催させていただきました。そして、夜は高畠会員の「赤門」のほうで交流会を実施させていただきました。そして10月6日、これは女子会ということで山形県の「ルーラグランソラシタ」にて米沢中央ロータリークラブさんの女子と白河の女子交流芋煮会に参加させていただきました。男性の会員4名程参加させていただきました。無事快晴の中開催したようです。それと2月9日、深谷ノースロータリークラブ様に今回白河のほうで12名で参加をいたしました。夜例会で、会員のお店でもあります「いろはのゐ」での会食で交流をさせていただきました。そして、ちょっと私参加できなかったんですけども4月17～19日、コザロータリークラブ様に16名で表敬訪問いたしました。17日夜例会に参加し、翌日ゴルフと観光に分かれて沖縄を満喫してきたようです。今年度は非常に訪問することが多い年でありましたが、多くの会員の方々にご参加いただき無事終了することができました。皆さん、本当にありがとうございました。感謝して一年回顧とさせていただきます。ありがとうございました。

●会員増強委員会　　堀田一彦委員長

皆さん、こんにちは。本年度、会員増強委員長の堀田です。本委員会は、副委員長に車田裕介会員、委員に須藤正樹会員と増子国安会員の4名で会員増強活動を行ってまいりました。当初の目標は純増4名というふうな目標を掲げていたのですが、それが達成できなかったというところは非常に残念ではありましたが、会員の皆様のご理解ご協力をいただきながら無事に一年を過ごせたことは大変良かったと思います。一年間、大変ありがとうございました。

●クラブ会報委員会　　鈴木典雄委員長

皆さん、こんにちは。クラブ会報委員会一年回顧のご報告を申し上げます。今年度、クラブ会報委員会は委員長にわたくし、副委員長に西山会員、渡部会員、鳴島会員、白岩会員の5人体制で、月ごとに担当者を決め例会の風景の写真撮影および週報の校正を行ってまいりました。委員会のメンバーの皆様、「ワタベ印刷所」様のご協力を持ちまして毎月遅れることなく週報を発行することができ、西クラブの伝統を引き継ぐことができましたことに、改めまして委員会メンバー「ワタベ印刷所」様に感謝申し上げます。特に渡部会員についてはいつも委員会をサポートしていただきありがとうございました。以上を持ちまして、一年回顧とさせていただきます。一年間、ありがとうございました。

●雑誌広報渉外委員会　　瀬谷隆志委員長

雑誌広報渉外委員会委員長の瀬谷です。今年一年の回顧としまして、お恥ずかしい話正直この委員長を受けるまで『ロータリーの友』あまり読んだことなくて、この委員長を仰せつかってからしっかり読むようになりました。読んでみると意外と面白いところもあって、自分の気付きですとかそういったものに繋がった一年でした。これを皆さんにお伝えするのがまた難しくて大変だったんですけども、この経験をしっかり生かして今後に繋げていきたいと思います。一年間、ありがとうございました。

●IT委員会　　鶴丸彰紀委員長

皆さん、こんにちは。ＩＴ委員会委員長の鶴丸です。今年度のＩＴ委員会は副委員長に池田浩章会員。委員には諸橋和典会員、西山よしえ会員、中嶋一貴会員、山縣栄寿会員でした。ほぼすべての例会をハイブリットで常設するために、毎週例会前の早い時間からメンバー集まっていただいたことで徹底した準備を行うことができました。ご協力いただいたＩＴ委員会メンバーに全員に感謝申し上げます。実は、ＩＴメンバ

ーには例会前の準備以外にも皆様会員の目に触れない所でも沢山お時間をいただいています。例会中にはできない機材のセッティングや会場配線、テスト、また操作マニュアルの作成なども含めて、合計すれば莫大な時間をＩＴ委員会活動のためにメンバーには使っていただきました。このおかげで会からのいろいろなご要望に応えることもできるように対応が広がっております。新しい挑戦では、今年度ですと盲導犬イベント。会場のほうでやっていただいたイベントなどで、第一ホテル以外の場所でもズーム配信。また、ユーチューブ配信も同時に出来たということが良い経験ということでさせていただきました。また、このまわり見ていただいてもわかりますが、カメラや音声の無線化など着実に実施しまして、従来ですと会場の中、床を這いまわってた配線が今ほとんどもうない状態にできております。このような改善も今年度のＩＴメンバーの協力のおかげで実現できました。また、ＩＴ委員会の仕事はハイブリット例会だけではありません。白河西ロータリークラブのホームページの更新や、大幅なリニューアルも毎年着実に行っております。これについては外部協力の矢田部会員のご子息の会社「シードメット」様ですとか、渡部勝也会員とも連携して年次計画や会員名簿、毎週の週報の更新、またバックナンバー管理などもホームページ上で日々行われております。是非ホームページ、会員皆様まだ使ってらっしゃらない方は使っていただければすごく嬉しいです。よろしくお願いします。これらの活動が続けられたことも、一年間たゆまぬ努力をいただいたＩＴメンバーの皆様に合わせて沢山アドバイスまたご助力いただきました阿部会長、十文字幹事にも感謝いたします。また、ハイブリット例会に際し講話者の事前情報ですとか、準備するために必要な講話の内容、音楽が入るですとかそういった事などの情報の協力をいただきましたＳＡＡの皆様。また、各委員会委員長にもお礼を申し上げまして一年の回顧とさせていただきます。ありがとうございました。

●ロータリー財団委員会　　金田昇委員長

皆さん、こんにちは。今年度、財団委員会委員長を仰せつかって一年間活動してまいりました金田です。2024 - 25年度の活動ということですけども、具体的には寄付活動。それからＤＤＦの活用、活動ということで2つの事についてご報告いたします。財団の寄付に関しましては、大口一人当たり150ドル、ポリオに関しては30ドルの目標を立てました。財団への寄付は、一人当たり50ドル、3,650ドル。それから、個人での寄付をいただきました諸橋会員には多くの寄付をいただきましたし、十文字会員と山縣会員には1,000ドルの寄付をいただきました。あと、私のほうで少し出させていただきまして150ドルまでちょっと達してなかったんですけども、130ドルぐらいです。来年は150ドル目標にしていただきたいなというふうに思っております。あと、ポリオのほうは一人当たり8ドルということで584ドル、クラブとして寄付することができました。それから、補助金の活用のほうですけれども、盲導犬応援プロジェクトのほうに17万円申請しまして決定し、補助金が下りましたので、それを活用して社会奉仕活動することができました。また、担当例会におきましては2530地区の地区財団委員会より補助金委員長の福島ロータリークラブ所属の相良さんに財団の歴史や仕組みを詳しく教えていただきまして、皆さんの財団活動への認知度が少しは高まったのかなというふうに思ってます。財団の寄付目標は未達となり残念でしたが、今後はより理解を深め財団活動を支援できるクラブに成長していけるよう様々な活動を行ってまいりたいと思います。一年間のクラブ会員皆様のご支援ご協力に感謝申し上げて回顧といたします。ありがとうございました。

●米山記念奨学会委員会　　成井正之委員長

本年度、米山奨学会委員会委員長を務めました成井正之です。一年回顧いたします。阿部会長、十文字幹事の米山奨学会委員会の委員会は副委員長に石川格子さん。それから、委員に遠藤敦会員、前原俊治会員の4名でありました。年次計画した歴史文化研究会との共同での米山記念奨学会記念館の見学旅行は行う事が

できませんでしたが、10月に米山月間には2530地区の吉田委員長に派遣依頼をして、二本松あだたらロータリークラブから米山奨学生のリン・メイキさんに「四川から福島への留学の旅路と未来への展望」の卓話をいただきました。年次当初の寄付者の呼びかけに対し、永野文雄会員、金田昇会員、吉田充会員、十文字光伸会員とわたしで5名で特別寄付の目標を達成し、クラブ会員からは年間5,000円×71名の寄付の目標も達成できました。これによって会員×10,000円という数字をおそらくオーバーしたと思います。会員各位のご協力に心から感謝申し上げ一年回顧といたします。ありがとうございました。

●スマイルボックス委員会　　山田顕一郎委員長

皆さん、こんにちは。スマイルボックス委員会です。スマイルボックス委員会は、副委員長に永山龍大郎会員。委員に池田浩章会員、須藤正樹会員、佐藤礼子会員の5名で活動してまいりました。まずは、スマイルボックス委員会に所属の3回目になりまして、最初は委員として、その後一回委員長やらせてもらって、また何年かおいて今年委員長になったんですけど。大体、月で4名の会員で大体年に3回こう回ってくるような感じで月ごとに担当を割り振って2回やってきたんです。今年人数が5名ということと、あと昨年度私スマイルボックス副委員長だったんですが、昨年度の委員長の大竹会員のほうが昨年度はほとんどスマイル担当して、副委員長としてあんまり機能していなかったものですから、そういう恩があったもんですから今年は私の担当を多めにして割り振りをやってみようと思いまして、結果的にわたくしが大体6割くらい担当して、永山副委員長に2割5分。残りの1割5分ぐらいを15％ぐらいをその他の会員の方に割り振らせていただきました。どっちが良い悪いということではなくて、今年やってみてちょっと思ったのは、やっぱり担当がこう月ごととかはっきり分かれてなくてランダムでこう振り分けると、時々ちょっと自分も含めて忘れてしまうという事がおきまして、それはちょっと学んだ部分といいますか、今後の活動に生かしていきたい部分だと思いました。最初に就任の時にも申し上げたんですけど、発表の時の読み上げ方のルールというものを統一化していただいたのは、やっぱり一年間発表させていただく中で、余計な気を遣わずにこう皆さん委員会のメンバー読み上げができたと思うので、これは大変助かりました。目標一応その150万円ということで掲げさせていただいておりまして、現状はもうちょっとのところでございます。これもわたくしはなんでかんで届いたからどうとか届かなかったからどうとかということは正直あまり重要視してないというか、届けばいいなぐらいの感じでやらせていただいたんですけども、とにもかくにも毎回積極的にスマイルをしていただいた会員の皆様には本当にお礼を申し上げるしかない、感謝を心から申し上げたいと思います。多分、1回ぐらいもしかしたら今日スマイル担当誰みたいな感じになった時が、もしかするとメンバーが担当の日を忘れて1回くらいあったかと思うんですが、それ以外は何とか事務局の吉田さんにもご協力いただきまして、臨機応変に対応していただいたり、あといざとなると十文字幹事のほうにお願いしてやっていただいたりして助けていただいて、最後に吉田さんと幹事にお礼を申し上げて一年の回顧とさせていただきたいと思います。あとまだもうちょっと残っておりますが、一年間ありがとうございました。

●職業奉仕委員会　　安部和夫委員長

どうも皆さん、こんにちは。しばらくぶりです。職業奉仕の年次報告をしたいと思います。当初、我々職業奉仕はロータリー活動の基本である職業奉仕ということで、それを勉強するために阿部会長のほうからご推薦いただいたロータリーのものすごく詳しい人に卓話をいただくという予定と、会員の職場訪問ということで、それ2本立てでやる計画でした。しかし、諸般の事情がありましてその卓話いただく方がロータリーを退会したということで、職場訪問だけに絞ったというわけでございます。職場訪問は村上会員の「Village Up」ジムのほうにお邪魔しまして体験していただいて、ちょっと筋肉が痛くなって翌日大変でしたけども有意義な時間を過ごさせていただきました。そして、食事のほうは「シン鹿島」ということで、青木会員の新しくやった鹿島さんのほうにお邪魔しまして美味しい食事をいただくと共に小林支配人の方から卓話いただいて、まだ本格的なオープンはなりませんが徐々にそういう形で持っていきたいというようなお話をいた

だきました。その中で、村上会員のほうから老化は下半身から来るということで、ちょっとしたトレーニングの方法を教わりながら有意義な食事会だったと思っております。私が反省するとこなんですが、副委員長に松永さん。それから、会員に富永さんと青木さんなんですが、私独断で結構やっちゃったもんですから申し訳ないなと思って、自戒を込めて皆さんのほうは委員長等をお引き受けした時は必ず委員会を1回か2回開いていただいて、みんなと総意でもってやったほうが有意義な委員会になるのではないかということで、自戒を込めて一年間の年次報告とさせていただきます。ありがとうございました。

●会場監督（ＳＡＡ）　　矢田部錦四郎ＳＡＡ

今年度、ＳＡＡを担当してまいりました矢田部と申します。そして、委員に成井さん、大竹さん、吉成さん、佐川さん、長さんということで、このメンバーでやってきました。今回は、2か月とか3か月おきに交代しようという形じゃなくて、とりあえず全員でいこうと。ＳＡＡは全員でいこうということで、全員に対してほとんどが私の司会で運営してまいりました。来年度も、いろんな場面で前のほうに出させられるような気がしたので、ちょっと司会の練習をさせてくださいということで私が率先してやってきました。後半は、自分ばっかりで他の人もやらせろというきつい成井副ＳＡＡのほうからありました。そして、本来今日成井さんやるわけだったんですが、「いいよ、今日は。」ということで、ちょっと私また喋る羽目になって決して好きで喋ってるわけじゃないのでお許しいただきたいと思います。まず、ＳＡＡになって感じたのは、出席者の名前と欠席者の名前を選ぶとこなんです。そこでやってった作業の中で、これ名前を読みながら欠席の人と出席の人を分けるのは大変だということで、出席の名簿とロッカーの名簿と皆さんのネームプレートのナンバーを統一しました。そういうことで、そのナンバーで名前を呼ばないで「はい、1番さん。5番さん。3番さん、4番さん、6番さん。」ということで出席者を抜くようにして、その出欠の人たちの名簿がスムーズにこうできるようになりました。それと、委員会のメンバーには今年度はマニュアルを残そうと。前回のＳＡＡ、名前ちょっと忘れちゃったんですけど、ＳＡＡの堀田さんからいろんな資料貰えるかと思って期待してたんですが、そういう引継ぎがないんです。それで何もないところから出発するのは大変だということで今回マニュアルを作成しました。本来は理事会に通して年次計画書に載せようという部分だったんですが、ちょっと間に合わないのでこの辺は次年度のおさらいしていきたいと思ってます。そして、連絡網をラインで組ませていただきました。プログラム委員会、ＩＴ委員会、親睦委員会。会長と幹事入れようかどうしようか迷ったんですが、やっぱりこれ入れないとグループがならないということで会長と幹事にも入れてもらって、そして事務局の吉田さんが本当は出欠持ってくるんです、ここにね。でもそれでは忙しいし一応ライン上に出席報告してくれということで、皆さんの出欠はラインに早めに我々の手元に来てるので、長さんが1時間も1時間半前から、その内容を見ながら大体振り分けして我々来る頃にはもう出席者、欠席者が決まってるというスムーズな皆さんが座る席を決めていただきました。本当にありがとうございました。それと、西クラブの備品が明確になってないんです。これは最後事項記録して残していきたいと思うんですが、いろんないらない物が沢山ありまして、とりあえず運営する正面のボックスは綺麗に片付けさせていただきましたが、裏のほうにトロフィーやら賞状やらいっぱいあるんです。これも何かの機会に会員皆さんで我々だけではちょっと厳しいので、これを整理しないと固定資産の中でもどれが必要でどれがいらない物かわからないんですね。そして、その中に埋もれていたのが移動例会の鐘といろんなこういう盾です。それも引き出しまして移動例会には移動例会用の点鐘を持っていくことができました。例会終了後大変だったんですが、次に繋げるような足跡を今回ＳＡＡで工夫させてやりましたので、例会運営に集中できるような体制を作らせていただきました。そして、素晴らしいプログラムの運営と親睦委員会の親睦、そういったもの等の連携でなんとか無事にこの大役のＳＡＡをあと3回で終わることができます。本当に委員会の皆様、そして会の皆様の協力に感謝したいと思います。以上、ＳＡＡの回顧をさせていただきました。本当にありがとうございました。